

# 更に活力ある学校・家庭・地域をめざした取組へ

～「長府地区ふるさと協育ネット『ほっちゃんや』」の取組～ 【下関市 長府中学校区】

## 地域の概要

長府中学校区には、仲哀天皇の行宮である「豊浦宮」の跡とされる「忌宮神社」、長府毛利藩の居城であった「串崎城跡」や高杉晋作が挙兵したいわゆる「回天義挙」の地「功山寺」などがあり、城下町としての面影を残しています。一方、海岸沿いには工場が立ち並び、近代的な要素もあります。

校区は広く、バスを利用して通学する小学生もいます。

人口	16,811人	
世帯数	6,689世帯	
対象校及び	長府中学校	500人
児童生徒数	豊浦小学校	938人

## 組織の内容

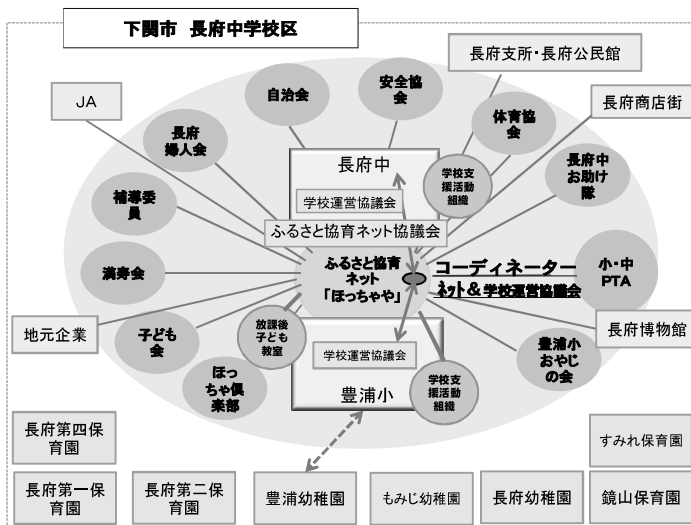
長府中学校区では、地域の方が小・中学校を支援する取組が平成20年に始まり、今年で8年目を迎えました。「ほっちゃんや」を活動拠点として、「長府地区ふるさと協育ネット『ほっちゃんや』」として活動を行っています。

「ほっちゃんや」では、活動の推進母体として協育ネット協議会を設け、年3回会議を開催しています。平成24年度から両校がコミュニティ・スクールに移行したことにより、学校応援団の担い手として参画しており、小中合同で開催している学校運営協議会と連携し、支援活動の計画立案や新たな活動の提案をしています。これまで長府中学校と豊浦小学校に対する支援は確実に定着しており、恒例の活動が増えています。

水曜日の放課後に小学生を対象として放課後支援を実施している「ほっちゃんや広場」では、関係団体と連携することで、活動内容の幅が広がっています。

また、地域においても地域の各団体が積極的に子ども向けのイベントを開催したり、大人の演奏家を交えて子どもたちが出演するコンサートを開催したりするなど、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育む体制が整ってきています。その他、学校と地域の双方向の取組、幼保・小・中・高の間での取組や学校と地域が協働した取組が行われています。加えて、児童・生徒が地域行事に協力したり、地域の清掃活動を実施したり、また、教職員による地域・保護者向けに「生涯学習講座」を開催したりするなど地域貢献の取組も積極的に行われています。

「ほっちゃんや」による漢字検定や算数・数学思考能力検定の実施、バザーの開催などPTA・育友会からの助成金と合わせて、自主財源確保の取組も軌道に乗ってきています。



地域教育協議会の構成	学校関係者	9人
	地域団体関係者	10人
	PTA関係者	2人
	自治体関係者	1人
コーディネーター数	3人	
登録ボランティア数	315人	

## 特色・重点的な取組

「ほっちゃんや」の取組も8年目に入り、学校と地域との協働での活動や学校からの地域活性化に向けた活動など多岐にわたり、学校支援活動から始まった取組は、学校や地域において様々な活動を行えるようになりました。一方で、活動の展開が広範囲にわたった結果、一部では地域主体で実施することが相応しい活動もみられるようになりました。そこで、学校支援に係る活動は「ほっちゃんや」が担い、地域の活性化に向けての活動は新しい組織を設立し、すみ分けをすることで、目的の明確化をはかり、より幅広い活動を展開できるようにしました。

## 主な活動の紹介

### ◆ 学校支援活動

従来の活動に加えて、小学校では水泳指導時の安全見守りや図書整備活動が、中学校では図書活動が新たに始まりました。活動前には支援者と教員を交えて打合せを行い、円滑な活動を行うことができました。図書活動では、読み聞かせの勉強会も定期的に開催し、スキルアップにも努めています。

○ 学習支援

○ 学習支援&安全支援

○ 安全支援

○ 環境整備



面接指導



ふるさと探検学習



新入児童の下校指導



図書整備活動

### ◆ 放課後支援

地域の各団体とも連携することで、活動内容も幅が広がっています。



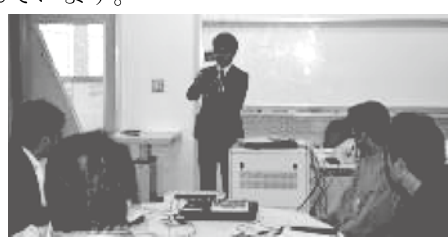
ほっちゃ広場（水曜 14:45～16:15）

### ◆ 地域貢献活動

児童生徒による地域行事への参加や清掃活動、教職員による生涯学習講座が行われています。



忌宮神社清掃活動



教職員による「生涯学習講座」

### ◆ 学校・地域の連携 小中高の連携

地域団体が主催した「長府音楽祭」に地域の2校の高校生と一緒に豊浦小と長府中の児童生徒が参加しました。企画の段階から学校と地域が協力し、保護者の方にも協力していただき盛大に開催することができました。地域の活性化にもつながる活動になりました。また、夏休みには高校生による出前授業が行われ、小中高の連携も行われています。



「長府音楽祭」フィナーレ



「長府音楽祭」長府中吹奏楽部



高校生による出前授業

## 成果と課題

8年間の支援活動の成果が確実に定着しています。継続的な活動に加えて、新たな学校支援活動も展開されました。一方で学校からの地域貢献活動も活発化しており、児童生徒の地域での活動に加えて、教職員の地域行事への参加など、双方向の交流が深まってきています。課題としては、関係団体と連携をさらに強化し、より充実した活動にしていくことです。



「ほっちゃや」のロゴマーク

## 今後の取組

コミュニティ・スクールで今年から実施されたプロジェクト会議は、児童・生徒の教育目標に応じ小中合同で設置されました。教職員・保護者・地域の方が参画し、相互理解をより深めて、9年間の学びを円滑かつ充実したものになるよう知恵を出し合い、学校教育に反映しようというものです。「ほっちゃや」では、学校側からこの会議に関連した新しい要望ができれば、それに的確に対応する活動を企画運営していきたいと考えています。